

第3回第10採択地区教科用図書採択協議会 議事録

開催年月日	平成29年7月21日（金）		
開催場所	ふじみ野市市民交流プラザ「フクトピア」1F 展示ルーム		
開催時間	14:00 ～ 16:00		
教育委員会	出席者		
富士見市	山口 武士 教育長	小野寺 巧	教育長職務代理者
坂戸市	安齊 敏雄 教育長	小川 一信	教育長職務代理者
鶴ヶ島市	浅子 藤郎 教育長	石澤 良浩	教育長職務代理者
ふじみ野市	朝倉 孝 教育長	富田 信太郎	教育長職務代理者
三芳町	古川 慶子 教育長	松本 薫	教育長職務代理者
毛呂山町	栗田 博 教育長	村本 洋	教育長職務代理者
越生町	吉澤 勝 教育長	浅見 登	教育長職務代理者
	事務局		
	学校教育管理監	朝倉 美由紀	
	学校教育課長	榎本 崇	
	指導主事兼指導係長	清水 篤史	
	指導主事	須藤 大二郎	
会議 議事録			
第10採択地区教科用図書採択協議会 第3回採択協議会	<p>(司会)ふじみ野市教育委員会学校教育課長 榎本 崇 (出席者) 上記</p> <p>(司会) 皆様、こんにちは。定刻より数分早いですが、皆様おそろいですので始めさせていただきます。本日進行を務めさせていただきますふじみ野市教育委員会学校教育課長 榎本崇でございます。よろしく願いいたします。</p> <p>ただ今より、第10採択地区教科用図書採択協議会 第3回採択協議会を開催いたします。本日の傍聴者の人数は、10人です。なお、本会議は議事録を作成いたしますので、録音をさせていただきますことをあらかじめ御承知おきいただきますようお願い申し上げます。</p> <p>(司会) でははじめに、第10採択地区教科用図書採択協議会 会長 朝倉 孝より、ごあいさつ申し上げます。</p> <p>(ふじみ野市教育委員会 朝倉 孝 教育長) 皆様、改めましてこんにちは。大変暑い中、またようやく1学期の</p>		
1 開 会			
2 あいさつ			

<p>3 本日の日程等と協議の進め方、会議の公開・非公開について</p>	<p>終了を迎え、その翌日ということでお忙しい中お集まりいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>本日は第1回の採択協議会以来、色々と協議を重ねてまいりましたけれども、前回の7月12日の第2回の採択協議会における専門員の調査研究を受けて、平成30年度に使用する小学校道徳教科用図書を協議・選定する最後の重要な会議となります。各市町で十分協議をし、その結果、今日この採択協議会の中でそれらが表れることになっております。</p> <p>本日の会議が公正・公平かつ慎重に進行されるとともに、法令に準じた教科用図書採択が行われますことを御期待申し上げ、あいさつとかえさせていただきます。</p> <p>本日は、どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>(司会) 次に、本日の日程及び協議の進め方について、事務局より申し上げます。</p> <p>(事務局) 委員の皆様こんにちは。ふじみ野市教育委員会学校教育課 須藤でございます。</p> <p>本日の資料を確認させていただきます。1つ目は、次第でございます。2つ目は、第10採択地区学校における教科用図書調査研究結果でございます。3つ目は第10採択地区展示会場における保護者等の意見・感想等の聴取でございます。ご確認いただきますようお願いいたします。</p> <p>この後、朝倉孝会長に議長、浅子藤郎副会長に副議長をお務めいただき、協議をお願いします。</p> <p>本日も、教科書会社名を伏せて、A社、B社、C社という形で協議をしていただきますのでよろしくお願ひいたします。</p> <p>協議会の日程ですが、この後、小学校道徳教科用図書について、質疑を行い、専門員長がお答えします。質疑応答後に専門員長には退出して頂きます。質疑応答の後、委員の皆様による協議を行います。協議後、選定用紙をお配りし、選定を行います。以上でございます。</p> <p>(司会) それでは、これより、議長を 朝倉 孝 会長に、副議長を 浅子藤郎副会長にお願ひいたします。席をご移動ください。</p> <p>(議長) 第10採択地区教科用図書採択協議会要綱第7条の規定により、本日の議長を努めさせていただきます。協議が慎重に進められ、適切な選定がなされますよう、ご協力をお願いします。</p> <p>まず、協議に入る前に、本会議において、要綱第11条に基づき、非公開とすべき項目の有無について確認します。</p>
--------------------------------------	--

4 協議1
小学校道徳教科用図書
について質疑応答、協
議、選定

(議長)

このことについて、事務局より提案はありますか。

(事務局)

特にございませぬ。

(議長)

事務局からは特に非公開とすべき項目がないとありましたが、委員の皆さまからは、非公開としたい項目はございますでしょうか。

(委員)

特になし。

(議長)

特になしというお声をいただきました。

それでは専門員の教科用図書研究結果の質疑応答、協議、及び選定については、非公開とする項目がないということで、協議を続けます。

まずは、質疑応答を行います。

ご質問のある方は挙手をお願いします。

(山口委員)

教科書によって、学習の手引きや書き込みの分量に違いがありますが、その点は教師の教材研究・授業づくり、学級や学校の実態に応じた授業づくりに影響する部分かと思っております。

良し悪しという点でなくて結構ですので、専門員長のご見解をお願いいたします。

(議長)

専門員長、お願いします。

(専門員長)

お答えします。各社学習の手引きやコラムなどを入れておられます。それぞれにメリットはたくさんあると私は思っています。学習の手引きも、多くは発問を教材の後ろにつけてくださり、その発問を基に授業者が授業を組み立てていくという点では、授業者としては発問が導かれているので授業が展開しやすいと思います。また、道徳のノートのように別冊のものについても同様に、発問がきちんと定まっているのでそれに沿って授業が展開できるというメリットがあるかと思えます。

また、そういった手引きやコラムを多く載せないで掲載されている会社のものにつきましては、授業者の思い、または学級の実態に応じて発問を変えながら展開ができるという違ったよさがあるかと考えております。以上です。

(議長)

山口委員、いかがでしょうか。

(山口委員)
ありがとうございました。

(議長)
他にいかがでしょうか。
それでは私からお願いします。

(朝倉委員)
各社の目次を見ますと、1社を除いて全て35の教材が掲載されています。ようするに、道德の時間が年間35時間ということで、1社を除いて35の教材になっています。ある1社は数えると、6年生で29教材でした。そうすると、同じ題材を2時間ないしは3時間で実施をすることとなるわけですが、その特徴を専門員長としてどのようにお考えになっているかお伺いできますでしょうか。

(専門員長)
お答えします。1時間に1つの教材という形のものが多い中、その会社におかれましては特に重点をおいている内容項目であると考えています。よって、1つの教材を2時間にわたって展開することでより道徳的な価値を深めたいという考えがあるのではないかと思います。それも特に6年生であれば2時間で扱えると考えているのではないかと思います。以上です。

(議長)
他にいかがでしょうか。
よろしいでしょうか。
それでは、以上で質疑を終了します。
専門員長は、ご苦勞様でした。退出願います。

<専門員長 退席>

(議長)
それでは、協議を行います。
ご意見のある方は挙手をお願いいたします。

(委員) (特になし)

(議長)
特にご意見がなければ、続いて選定に入らせていただきます。
よろしいでしょうか。

(議長)
それではこれより投票を行います。

事務担当者が選定用紙を配布します。
お手元の選定用紙の選定欄に1つだけ○を記入ください。
事務担当者が回収にまいります。

<選定用紙配布>

(議長)
それでは、ご記入願います。

<選定用紙記入>

(議長)
よろしいでしょうか。
それでは、回収をお願いします。

<投票・開票>

(議長)
それでは、投票の結果を報告させていただきます。A社2票、B社2票、C社4票、D社0票、E社0票、F社4票、G社0票、H社2票。

以上、投票の結果を報告いたしました。

過半数を超える教科用図書はございません。よって、今回の投票では、選定には至りません。

要綱の12条によりますと過半数に達しない場合は、上位2社で再度、協議、投票とあります。現在の結果、C社とF社がともに4票でございますので、C社とF社で再度、協議をおこない選定をいたします。再協議、再投票にあたってそれぞれの市町でお話し合いもあろうかと思っておりますので、ここで15分間の休憩を挟み、再会を14:30といたします。

傍聴の方々は、ご退席をお願いいたします。

委員の皆様も、控室へお願いいたします。

(議長)
それでは、再会をいたします。

選定を行う前に、みなさんから質問があるかもしれませんので、専門員長が入室しております。何かこれまでと違う観点からご質問はございますでしょうか。

(委員) (特になし)

(議長)
よろしいでしょうか。
専門員長、ありがとうございました。

<専門員長 退席>

(議長)

それでは、他にご意見はございますでしょうか。

(委員) (特になし)

(議長)

なければ、再度、選定に入りたいと思います。

投票につきましては、上位2社の、C社とF社のうち、どちらか1つに○をご記入してください。

それでは、選定用紙を配布してください。

<選定用紙配布・記入>

(議長)

ご記入できましたでしょうか。

それでは回収いたします。

<投票・開票>

(議長)

それでは、投票の結果を報告をいたします。C社10票、F社4票。

以上の結果、第10採択地区における道徳の教科用図書はC社の教科用図書を選定いたします。

以上で小学校道徳教科用図書の選定が終わりました。

委員の皆様には、円滑な協議にご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

事務局から、その他の協議事項はありますか。

(事務局)

特にございません。

(議長)

それでは、以上をもちまして、議長の任を解かさせていただきます。慎重なご審議、誠にありがとうございました。

5 諸連絡

(司会)

ありがとうございました。それでは諸連絡に移ります。始めに今後の日程について事務局より申し上げます。事務局よりお願いします

(事務局)

失礼いたします。学校教育管理監 朝倉と申します。今後の日程等について1点ご連絡いたします。この第10採択地区内の教育委員会議は8月4日が最終となります。よって8月5日以降情報を公開することとなります。また、県教育委員会の報告は8月25日を予定しております。

<p>6 閉 会</p>	<p>(司会) 続いて選定理由書について連絡いたします。</p> <p>(事務局) 私からは2点連絡をいたします。 1点目、選定理由書につきましては、この後、各市町に至急送付させて頂きます。ご確認お願いいたします。 2点目、各市町教育委員会で採択がおこなわれましたら、事務局までご連絡をお願いいたします。以上でございます。</p> <p>(司会) それでは以上を持ちまして、第10採択地区教科用図書採択協議会第3回採択協議会を閉会します。皆様、大変ありがとうございました。</p>
--------------	---

※（議事録中の各教科書会社名は下記とおりです。）

A：日本文教出版株式会社

B：教育出版株式会社

C：東京書籍株式会社

D：廣濟堂あかつき株式会社

E：株式会社光文書院

F：光村図書出版株式会社

G：学校図書株式会社

H：株式会社学研教育みらい